

霊的な力 (I サムエル 17 : 35)

序論

▶今日、集会が始まり、明日で終わりです。短い時間ですが、皆さんにとって大いなる時間になると思います。私が子どもの時に、不思議とたくさん映画を見ました。どんな映画を見たかと言いますと、当時は、韓国はとても貧しい時代でもありました。6.25 朝鮮戦争のあとだったからです。雨が降ると雨漏りがしました。子どもの時に見た映画では、西洋の大きな建物を見ました。また、偉人たちの話を、本などを通して触れたりしました。そのような本を何度も読みました。そしていま、信仰生活を始めてからは、多くの働き人のあかしの本をたくさん読みました。でも、本当に不思議です。そういうものがいまだに残っているということです。

▶レムナントの皆さんは、いまどのように始めればよいのでしょうか。いま皆さんがされているすべてのことは刻印されます。例えば、おかしい人に出会うかもしれません。実はそれは、子どものときに刻印されているからその状態です。精神的に患っている人を多く見られたと思います。その方も、子どものときになにかが刻印されているからそうになりました。ある人は大きな仕事をして、ある人は小さな仕事をしたりします。その結果も、すべて子どものときに刻印されたものによるものです。そこでレムナントの皆さんには、大きな機会が訪れています。霊的力、これがあってこそ日本を生かすことができます。皆さんは、朝起きましたら、必ず祈りの手帳を開いて、聖書箇所があると思いますが、そのみことばをよく読んでください。そして、1 ページでも構いませんので偉人たちの話を読んで、そこに感想を書いてみてください。毎日です。そして、ちょっと、祈りをささげます。それはとても大きな結果をもたらすと思います。また、いま社会に出て行くレムナントの方々もいらっしゃると思います。その分野の本をたくさん読んでください。毎日。そして、その分野に関わる神様のみことばを探してみてください。そして、少しだけ祈ってください。一度の体験でよいです。一度の体験が I サムエル 17 : 35 のようにダビデは大きな働きをするようになりました。レムナントのときに刻印されたことは、絶対に現れるのですが、大きなことにぶつかったときに現れます。ダビデは羊飼いをしながら獅子やクマに打ち勝って勝利しました。そのような経験というのはいつもある経験ではありません。一度か二度の勝った経験が大いなることにつながっていったのです。レムナントのときの1度、2度の体験が大いなる御働きへとつながります。

▶序論 - サミット

レムナントの皆さんは、重要なサミットへ行くことができます。7 つほどでサミットの方に行くことができます。すべての事がらを見るときに、キリストという眼鏡をかけて見ていただきたいと思います。すべてのことをするとき、神様という単語をもって見ていきます。

1) 詩篇 78 : 70-72 → 福音サミット

▶自分も知らないうちに、福音サミットになっていきます。重要です。皆さんに難しいことが起きると思います。そのとき、他ではなく福音の目をもって見ていくのです。すると、皆さんが福音サミットになっていきます。

2) I サムエル 17 : 29 → 霊的サミット

▶I サムエル 17 : 29 です。兄たちがゴリアテと戦うとダビデが行ったので、ダビデのことを悪く言いました。でも、そのときダビデはこう言うのです。私には理由があると話しました。皆さんは、幼い子どもということで無視される場合があると思います。親も皆さんのことを見て、いつまでも子どもだと見せてしまいます。そうでしょう。「あなたは子どものくせになにが分かるの」と言われることもあるでしょう。私も分かっているのに、大人は何を知っているかと言います。普通はそう言います。つまり、ダビデが兄たちからそのように言われていたのです。皆さんがそのときに少しだけ契約を握っても、必ずある日、霊的サミットになっています。必ず記憶してください。

3) 詩篇 23 : 1 → 祈りのサミット

▶レムナントが少しみことばを握って祈りました。詩篇 23 : 1 のように祈りましたが、祈りのサミットになりました。ダビデが祈りのサミットになったのです。難しくありません。

4) I サムエル 17 : 35 → 機能サミット

▶それで獅子、熊に勝ったという経験があるわけです。その技能というのがゴリアテに勝つ機能サミットになりました。

5) I サムエル 16 : 13→文化サミット

▶ダビデはその後、では、私はなにをすればいいのかということが分かるようになります。羊飼いをしているときは分からなかったのですが、牧師先生のメッセージを聞いたときに分かったということです。サムエルの話を聞いて分かったのです。この日以来、文化サミットになっていきます。ある日、ダビデは、すべての文化に勝つサミットになったのです。絶対だまされてはいけません。

▶刻印、根、体質

なぜなら、いまのレムナントの時期は、刻印がされている時間だからです。その刻印されたことによって根付いていくのです。この根付いたことで体質になっていきます。ある人は何でもないことを聞いて誤解したりする人がいます。そのような人には話しぶりです。また誤解したらどうしようと思うからです。でも、ある人は、私の方こそ間違っただけなのに理解してくれる人がいます。そうすると、その人に会うと、とても楽です。そうです。話しくなります。しかし、ある人は、そういうつもりで言ってもないのに、誤解をしてしまう人がいます。どうしてそうなったかということ、子どものときに入ってしまった刻印、傷があるからです。もっと問題は、その人の未来が問題です。レムナントの皆さんの時期はとても重要です。いまは誰がなんと言っても刻印されていく最中なのです。その刻印が後には運命を変えることができないほど根付いて、体質になってしまうのです。ダビデは子どものときに、この福音を悟りました。後に見ると、福音サミットになりました。子どもの時期、人間を少し理解したのですが、霊的サミットになったのです。神のみことばを握って少しずつ祈っただけなのに、完全に祈りのサミットになりました。この機会を逃してはいけません。皆さんは最高の祝福を受けたレムナントであるからです。皆さんのご両親を始め、宣教師、多くの重職者の方々が、皆さんのために祈っていらっしゃるからです。これより大きな祝福がどこにあるのでしょうか。後にはその祝福、その刻印が、絶対何ものとも変えられないことになっていきます。

6) 今日→政治サミット

▶ダビデは、少し今日という一日を味わいました。ダビデは、毎朝みことばを握って賛美し、祈りをしたただけなのに、神様はダビデを完全に政治サミットにならせました。

7) 未来→未来サミット

▶少し祈っただけなのに、未来が見え始めました。レムナントは、落胆したり揺れたりしないでください。少しだけ待てば未来が見えます。ただ未来が見えるのではなく、未来のサミットとなっていくのです。必ず記憶してください。こちらにいらっしゃる皆さんは誰でも、これを握っていかなければなりません。誰でも自分のものとして握っていかなければなりません。

▶24 時祈り

私が決断を下した方法は、以前は定刻祈りをやっていました。いまはやっていません。以前は聖書を開いて読む時間がありました。いまはやっていません。聖書の一節を握って 24 時ずっと祈ります。私はそのようにやっています。祈りも、私は皆さんのことを始め、自分の頭の中に思いつくもの、浮かぶこと、見るものすべてを祈りにつなげてやっていきます。レムナントは、1 度、2 度の体験が、後に大きなことにつながって現れます。

本論- いつ現れるのでしょうか。

1. 神様が準備されたその時 - 勝利

▶神様が備えられたことは、別にあります。その時、勝利することができます。信徒とレムナントが、神の契約を握って少し祈っただけなのに、必ず神様が備えられたものが与えられる時が来るのです。この時に、勝利するようになります。

1) ゴリアテ

▶どういふことでしょうか。ゴリアテが攻めてきました。絶好のチャンスが来たわけですが。簡単に言えば、ゴリアテに誰も勝つことができないのに、ダビデは、簡単に勝つことができます。序論の 1) ~7) の部分がすべて合わされてきたということです。他の人にとってはとても難しい問題なのに、皆さんにはとても簡単にそれを解くことができるのです。他の人は大変苦勞してなにかをやっても勝てないのに、皆さんは簡単に勝つことができる、そういう時が来るのです。レムナントの皆さんが、いまこのように育っていますが、外に出て荒波に遭ったとき、絶対に打ち勝てるようになります。この神のみことばがどれほど大いなるものか。行けば勝利するようになっています。

2) サウル王

▶サウル王が幾度もダビデを殺そうとしました。実際、怖いでしょう。例えば、ある友人が私を殺そう

としてもすごく恐ろしいのに、時代の王が自分を殺そうとしているのです。

▶私は、昔、光州という地域に行って泊まるようになったのですが、私のホテルにベランダがありました。向こう側に廊下のようなものがあるのですが、そちらである人がずっと私の部屋を見ているような感じがしました。おかしいなと思いました。そのそぶりを見ただけで、夜、眠れませんでした。案の定、その日の深夜 2 時ぐらいに電話がかかってきました。それで電話を受けたら、「牧師先生、私です」と誰かが言いました。その話し方を聞いて、訛りがあるので光州の人だと分かりました。「どちら様ですか」と尋ねたら、「ああ、私が今すぐにそちらに行って話します」と言いました。深夜の 2 時なのに…。瞬間的におかしいと思いました。瞬間的に、思わず私自身に刻印されていたものが出ました。もしあの人が来たら、何の武器をもって戦おうかなと。私はこういうことをたくさんしてきたので、瞬間的にそう思いました。それでフロントに電話をしました。「いまのこの時間帯に、誰かが私の部屋に来るそうなのですが、誰だかわかりますか」と尋ねました。ちょうどその電話をかけている最中に、その人がエレベーターの前で待っていたのですが、エレベーターが降りてきません。だから、立って待っていたところに、フロントの人が行って尋ねたら逃げてしまいました。その事件、一つでも、私は、夜に寝られませんでした。このサウル王は、ダビデを殺すためにやりを二回も投げたのです。そして、暗殺者を送りました。また、ダビデが洞穴に入って隠れているという情報が入ったので、軍人連れて捕えに行きました。また、山にもダビデが隠れているということを知ったときも、数千人の兵士を連れて捕えに行きました。ダビデはその都度、大胆に勝利しました。

3) 悪質な家臣

▶悪質な家臣たちがサウル王の心を続けて惑わしていきました。サウル王がダビデを殺そうとしましたが、悪い家臣たちがいて、続けて殺すようにと言ったわけです。レムナントの皆さん、難しい社会に出ていかなければなりません。確信します。いま握っている契約をもって勝利することができます。それを刻印させてください。毎日、刻印することです。

2. 神様が備えられたその場所

▶神様が皆さんのために備えられた場所が別にあるのです。

1) 個人的な危機

▶ダビデは、個人的な危機をたくさん受けました。でも、知ってみたら、そこは、神様がダビデを派遣する場所だったのです。

2) 国の危機

▶そして、国家の危機が幾度も来ました。このたびに、主はダビデを遣わし勝利へと導きます。よく見てください。序論の 7 つを少ししただけなのです。レムナントの皆さんは、日曜日、教会に行って牧師先生のメッセージをよく聞いてください。教会に好きな女の子が来ているかな、来ていないかなと探すことなく。女子学生たちも見えていないふりをしながら、実は見えています。神のみことばをよく聞くことです。そして、本文の聖書箇所をよく見るべきです。なぜなら、その良く見ている最中に刻印されます。そして、レムナントは、必ず深いフォーラムをしてください。そのとき、刻印されるからです。その契約を握って少しだけ祈っただけなのに、皆さんはサミットになっていきます。なぜなら、これは神の御心です。誰かがこう語りました。ダビデはどのようにしてサミットになれたのですか。違います。実は、神が最初からダビデをサミットとして備えてくださったからです。神がレムナントである皆さんをサミットとして備えてくださいました。

3) 次世代の危機

▶次世代が危機に陥ったときも、人生の終末にも十分に打ち勝ったのです。

3. 神が備えられたその働き

▶神様は、神が別に備えられたその場所、その時もあるのですが、神が備えられたその働きのために皆さんを備えました。

1) 教会を生かすこと

▶レムナント 7 人が起こされて、教会を生かす運動をしました。レムナントの皆さんは、いまから本当に教会のために祈ってください。レムナントは、他の人のようにではなく、宣教師のために祈ってください。どの程度祈ればよいのか。宣教師の方が、皆さんのために祈ろうという気になるくらい皆さんが祈るのです。先ほど、朴主永レムナントにお会いしましたが、先週も私のところに訪ねてきました。今日また訪ねてきました。どうしてかという、あるプレゼントがあるということでした。とても素晴らしいことをしてくださいました。なぜなら、祈っているからです。牧師先生が、ネクタイがないから、

皆さんがネクタイをプレゼントしてくれてうれしいでしょうか。違います。宣教師が、食事ができないから、皆さんが食事をおごってくれることを好むのでしょうか。違います。皆さんを置いて祈るようになっていきます。聖徒、重職者の中でいちばん愚かな者は誰でしょうか。牧師先生の胸に祈りが出てこないようにし、牧師の胸に傷を与えることが最も間違っています。それ以上に悪いことはないと思います。使徒ヨハネは、ガイオに対して「愛する者よ」と言いました。パウロは何と言ったでしょうか。私はあなたがたのために、いつも感謝している。祈るたびに感謝していると言っていました。私は24時間祈っていますが、祈ろうとすると心配になる人がいます。でも、祈るとすごく感謝が出てくる人がいます。レムナント7人の特徴は何でしょうか。主のしもべが、この7人を考えたとき、本当に胸に抱いて祈れるようになったということです。よくお分りだと思います。レムナントは、今後成長し教会を生かす者になると思います。

2) 社会を生かすこと

▶レムナントは単純に国家だけを生かすわけではありません。既成世代、大人の方々が不信仰に陥っています。ですから、社会を生かす働きをしていかなければなりません。日本で生まれ育ったならば、とにかく偶像が刻印されています。そうですね。一度、手紙を書いてみてください。安倍首相は、偶像崇拝が何であるかを知りません。日本に偶像が増えるとうどうなるか、分からない方です。

3) 神殿の建設

▶ダビデのように偶像を防ぐ神殿建築をしなければなりません。これらが祈るとき、刻印されるように祈るべきです。ある日、必ず時刻表が来るからです。ある日、必ず現場で会うようになります。ある日、必ず重要な出来事に会うようになります。その時、主は皆さんを用いるでしょう。私は、皆さんと会うとき祈りました。信仰もありませんでしたが、祈ることをしました。3つのことを祈りました。神様。どうして大人は、教会で要らない言葉の中で戦っているのでしょうか。本当の力を回復することができますように。なぜ多くの方は、お金がないと、貧しいと、心配するのでしょうか。私にどうか力を与えてください。なぜ神のものたちが最も簡単な伝道を難しいと言っているのでしょうか。どうか伝道の証人となりますように。そのとおりに答えられています。子どものときです。とても重要な時期です。宣教師の方々をはじめ、重職者の方々が、レムナントのために献身されていることは、とても大事なことで、とても大いなることをされています。ときには揺れてしまうこともあると思います。でも、心配はいりません。時には崩れるときもあります。心配はいりません。なぜなら私が証人です。私がどんな証人であるか分かりますか。私がどんなに愚かな者でも、福音であればできるという証人です。何の背景もなく、ただ福音であれば証人となります。どんなに無能な者でも、神のものであれば大丈夫だという証人です。だから、私はレムナント運動をすることにしました。20年前の決心が、今現在、全世界にレムナントが起きるようになります。

結論 - I サムエル 16 : 13、主の霊 (決断)

▶この日以来、神の霊に激しく臨まれたと記録されています。ダビデはこの日以来、主の霊に激しく臨まれることになりました。なぜなら、世の力で、世を生かすことは絶対できないからです。世の知識では、世の中の知識人を生かすことはできません。お金を持っていても、霊的問題を解決することはできません。主の霊が激しく下った。いつでしょうか。神の契約のみことばを聞いて決断するその日以来、主の霊が激しく下ります。「先生、私はよく祈れません」という方がいらっしやいます。目で見ること、それを祈ってください。皆さんが聞こえること、それを祈ってください。また、皆さんはお話すると思います。音に出して祈ればもっとすばらしいと思います。皆さんが考えていること、そのまま刻印されます。なぜなら、神様は、皆さんを備えてくださったからです。

▶そこで私は最後に、レムナントの皆さんに語りたくて。明日の重要な使命に関する講義が残っていますが、今日、皆さんに言いたいのは、「レムナントの皆さん、成功してください」とは語りたくありません。なぜなら、成功は当たり前のように来るからです。神様が皆さんのために備えたそれを見つけてください。主が造られた私を回復していくことです。主が望まれる現場に行くことです。それで十分だと思います。必ず答えられますから、準備してください。答えられたことと、すでに答えられたという確信のあることは同じです。小さなレムナントたちは、今どのように大きな祝福を受けるのかということを、本人たちも知りません。子どもの頃、ヨセフ、ダビデが総理になるとか、王になるということは、まったく考えてもなかったことです。でも、そうになりました。神様は時代ごとにレムナントを起こし、いつでも世を生かしたのです。ここには、日本を生かすレムナントたちが参加されています。必ずこの契約は成就されます。お隣の方を祝福してください。あなたは日本を生かすレムナントです。日本は世界を生かす国家になります。お祈りします。

(祈り)

神様、感謝します。今日がまさにその日となりますように。私たちレムナントが世に出た時、十分に勝つことができるように願います。神様が願われるその働きができると確信します。契約を握って霊的サミットになり、祈りの力を味わうことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。